

「笑顔で登校、笑顔で帰宅」をめざして 家庭・地域と協働する学校づくり

コミュニティ スクール

NO.33

C S 通信

2025年7月30日
発行：布水中学校運営協議会
布水中学校校長 若狭朋幸
地域学校協働活動推進員 塚本 茂樹

7月8日「シェイクアウト訓練（石川県内で一斉に行われました）」

安全確保行動1-2-3「まず低く、頭を守り、動かない」を実施することがなぜ大切なのでしょう？いざという時にすばやく反応するためには頻繁に練習を積んでおくことが必要です。地震発生時、激しい揺れに襲われるまで、または何かが落下してくるまで、自分の身を守るためには数秒の猶予しかないかもしれません。いざという時に備えておくためには日頃の訓練が必要不可欠だと思いました。

7月9日 「第2回 学校運営協議会」

新入生を迎え3か月ほどたちますが、子どもたちは落ち着いてきているという反面、慣れてきている部分も出てきているのかなという会長あいさつから始まりました。学校からは、「令和7年6月に改定された「布水中学校 いじめ防止基本方針」の説明。いじめ対策の取り組みについての報告をいただきました。学校公開については、グラウンドを駐車場として開放したため参加者が増えたとの報告をいただきました。

各委員からは、ICTは文房具となって活用されている。グループワークが多く、意見を集約するだけでなく対話も行われ、生の声も反映されている。音楽の授業もグループで練習している様子がよかった。また、図書館司書の方と話をして利用生徒も多く、休み時間中に手続きをされていてチャイムが鳴るなど、大規模校ならではの悩みを聞かせていただき、これだけ図書館を活用できている学校は理想だと思いますとの感想も伺いました。また、部活動の地域移行（展開）についての質問があり、学校から現状を説明していただきました。

今後の活動についての協議では、学校で学んでいることが実際の社会で役立っている事例を紹介する機会があれば、勉強の意欲が増すのではないかとということで、企業人を招いての授業もあってもいいのではとの話題がありました。

その他として、市民活動団体の行事の紹介が行われ、協議会でも協力することになりました。（詳細は裏面）

野々市市民カウンセラーの会「ほわっと」研修会
第2回研修会

SOS
子どもの/
SOS受け方講座

『将来ある、かけがえのない命を守りたい』

野々市市の中学校では、子どもたちに「命の大切さの授業」をし、
勇気を出してSOSを出すことの大切さを教えています。
子どもたちがSOSを出した時に、周りの大人はどう対応すべきか。
私たち、大人側も「命を守る授業」を学び、子どもたちを支えましょう。

日時 2025.8.24(日) 13:30~15:00 (開場 13:00) 定員 150名(先着)
会場 にぎわいの里のいち カミーノ 1階ホール(野々市市本町 2-1-20) 参加費 無料

お申し込み <https://forms.gle/dU52QHR8GRkSbcLe9>
お申し込みフォームはコチラから

駐車場スペースが少ないので、なるべく公共交通手段、
もしくは自転車、徒歩でお越しください。

SOSサインも
しれません

モヤモヤ
している

悲しい
顔をしている

怯えている
怖がっている

イライラ
怒っている

子どものSOSサインに気づき、
思春期のココロの問題と一緒に理解しましょう

講師 石川県こころの健康センター 所長 角田 雅彦 先生

石川県こころの健康センター所長・石川県発達障害支援センター所長・石川県立中央病院
緩和ケア内科診療部長・精神保健指定医・精神科専門医・指導医・医学博士・富山医科薬科大学
医学部卒・東京大学医学部研究所ヒト疾患モデルセンター・富山大学附属病院神経精神科診
療教授などを経て現職。
趣味はサッカー。とは言っても、10分も走ればめまいがしてくるので、今はもっぱらサッカー中継
の鑑賞を楽しみにしております。

主催：野々市市民カウンセラーの会「ほわっと」 後援：野々市市、野々市市教育委員会

野々市市の自殺対策計画による児童・生徒に対するSOSの出し方に関する教育として「中学校でのSOSの出し方授業」では、できれば信頼できる大人3人以上に相談しましょうとお話がありました。しかし、いくら子どもたちの出し方が上手でも、受け方が悪ければ取りこぼしてしまいます。

野々市市の市民活動団体が、中学校で授業を行っている角田先生を講師に招き、夏休み最後の日曜日に、「SOSの受け方講座」が開催します。

子どもたちはすでに、微弱なSOSをだしているかもしれません。受け方を学ぶことで子どもに寄り添うことが出来、地域の大人として思春期の子どもたちと、うまくコミュニ

ケーションがとれないことも解決するかもしれません。

ご興味のある方は、下記よりお申し込みください。

<https://forms.gle/dU52QHR8GRkSbcLe9>



会場は駐車場が少ないので、出来るだけ公共交通を利用するか、徒歩・自転車にてお越しください。

「笑顔で登校、笑顔で帰宅」

をめざして 家庭・地域と協働する学校づくり

地域学校協働活動推進員 布水中学校担当の塚本 茂樹です。

この「CS通信」はコミュニティースクールとして、活動したことや活動していきたい事を含め私自身が中学校内で、感じたことを保護者や地域の皆様へ発信していきたいと思ひます。

もちろん、中学校という教育機関の中で起こることですので個人情報などには充分配慮し、学校長の許可を得たもののみを発信しています。

お問い合わせは

布水中学校運営協議会

地域学校協働活動推進員 塚本 茂樹

E-Mail :

fusuityu_csd@ed.city.nonoichi.ishikawa.jp

まで、メールでお願いします。